

平成29年第5回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会議事録

2017年8月18日(金)

午後6時30分から午後8時30分まで

片瀬しおさいセンター トレーニング室

《出席者》

- ・委員 19人(現在数24人)
欠席5人(大館委員,川嶋委員,齋藤委員,島田委員,中川委員)
- ・事務局 6人
- ・東京オリンピック・パラリンピック開催準備室 2人
- ・傍聴 0人

《当日資料一覧》

1. 第4回全体会議事録
2. 部会議事録
3. チラシ(8/4回覧分)
4. 平成29年度第2回地区集会 実施企画(案)
5. 平成29年度第2回地区集会 チラシ(案)
6. まちづくり通信第28号(案)

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 報告

- (1) 平成29年度第4回全体会(7/18)について
事務局から説明し,確認した。
- (2) 各部会からの報告
事務局から説明し,確認した。
その他として,三觜部会長から,青少年健全育成部会の夏休みふれあい事業が終了したことについて報告があった。
- (3) 各課題別検討ワーキングからの報告
報告無し
- (4) 各地域団体等からの報告(トピック)
 - ・事務局から,江の島駅前周辺の整備について,説明会が開催されることを報告した。
 - ・長谷川委員 3自治町内会に限定されているが,他の自治町内会の人参加できるか。
事務局 3自治町内会が対象の説明会なので,大勢で参加するようであれば大丈夫では

ないか。

長谷川委員 駅前広場を通行できなくするという事は、地区全体の交通に影響することでもあるので、他の自治町内会からでも参加できるようにあってほしい。

事務局 地元への説明の順序として、駅前付近の3自治町内会にまずは最初に説明するという趣旨であるので、他の自治町内会への説明はどのような手法で行われるかはなるかはわからないが意見等を聞く機会は持たれると思う。

4. 議題

(1) 第2回地区集会(10/24開催)について

役員会での検討結果を踏まえ、事務局が作成した実施企画(案)を提示した。

事務局からグループトークを実施する上での課題について説明した。

- ・当日のみの説明で、参加者から市民参加に関する意見を引き出すことができるか。
- ・今回はきっかけづくりと位置づけ、オリパラに向けて自由な意見を聞く場として開催し、次の機会にはオリンピックで高まるボランティアの気運を片瀬地区の地域活動にどのようにつなげていくか(活かしていく)のかを考えていく場としてはどうか。

《議論》

- ・石倉委員...市民ボランティアは片瀬に限ったことではないので、テーマとして設定するのは難しいのでは。ハード面の環境整備に関する話だけで質疑応答が活発になれば、グループトークは不要ではないか。
- ・徳江委員...環境整備・ボランティア等の説明について、それぞれ15分ずつで足りるだろうか。グループトークを無理に入れる必要は無いのでは。
- ・長谷川委員...片瀬に住む者としてのボランティアが出来る場を考えていきたいが、現時点では少しグループトークは難しいように思える。
- ・畠山委員...まだ何も決まっていない段階なので、グループトークは難しいように思うが、方針は決めていきたい。
- ・岡田委員...参加者も世代・性別が多岐にわたり、予想がつかない。グループトークは難しいのでは。
- ・石倉委員...説明中心の地区集会にする方が良いのでは。
- ・長谷川委員...住民が何に関心を持っているのか、それをまち協として把握しておく必要がある。
- ・畠山委員...江の島はオリンピック後に何が残るのか想像がつかない。商業の面では歓迎している。
- ・三觜委員...他地区では関心が薄いと伺っている。ボランティアに関しても市の具体的な準備が出来ていないと考えを進められない。
- ・長谷川委員...会場に暮らす住民にとって情報不足と思う。ボランティアまで考え得る人は少ないのでは。今回は情報提供の地区集会とし、ここから、自分たちが何を出来るか、を考えていくようになれば良いのでは。
- ・田中委員...整備に関する質問が多いのでは。

- ・ 畠山委員...前回のオリンピックに関する映像は、自治連の懇親会で見た。
ここで、グループトークについては実施しないことを確認した。
- ・ 金子（事務局）...今後のまち協の計画に活かすこと、そしてまち協としてオリンピック後のことを考えていく必要がある。まち協がオリンピックをテーマとして取り扱う意味を考えて欲しい。
説明を受けるだけなら、市主催の説明会と同じになる。委員の皆さんにはオリンピック後のことも考えつつ進めて欲しい。
- ・ 高田（オリパラ）...今後のボランティア募集スケジュールについて説明すると、来年夏からボランティア募集を始めるが、市民応援団については来春から始める予定である。
- ・ 長谷川委員...スケジュールの話は分かるが、イメージが見えてこない。
- ・ 犬山委員...オリパラから情報提供を受ける事は大事と思う。ハード面の環境整備に関しては行政が実施することをただ見ているだけなので、まち協が取り組む地域課題には成り得ない。
ボランティアについては地域課題となるか、現状では判断がつかない。まち協のメンバーには、今回の地区集会で、ボランティアが地域課題となっていくか、見極めてもらう必要がある。
また、今後の地区集会ででも扱っていくのであれば、ボランティア等のソフト面をテーマとして扱って欲しい。
- ・ 長谷川委員...今までのオリンピックにおける、市民参加の実績であったり、参加者がボランティアについて意識の変化につながる映像や資料を提示して欲しい。
- ・ 石倉委員...市民応援団等の活動の実際について説明できる資料はあるのか。
- ・ 高田（オリパラ）...資料は探してみるが、確実に提供できるかお約束はできない。説明に関しては出来る限り努力して行いたい。
- ・ 犬山委員...次回全体会で環境整備に関するプレゼンを見せて欲しい。また、市民参加のプレゼンも見て、まち協の全体会で疑似地区集会を行ってみたい。
- ・ 長谷川委員...一般市民はここまでの情報を知らないから、オリンピックをテーマとした地区集会は試みに一度行いたい。
- ・ 田中委員...セーリングという言葉は一般的でないので、チラシ等には、ヨット競技であることが判るようにして欲しい。
- ・ 犬山委員...チラシにおいて、ページェントのチラシは別紙にしてほしい。ページェントの同時上映もやめて、オリンピックに関するものにする方が良いのでは。
- ・ 金子（事務局）...公民館と検討したい。
- ・ 村越委員...以前、前回のオリンピックに関する映像を見たい。映像なら世代を問わず見られるので。
- ・ 金子（事務局）...次回全体会でお見せする。
- ・ 田中委員...ボランティアの具体例も紹介して欲しい。
- ・ 石倉委員...ページェントについて、同時上映の形式にするとまち協としてオリンピックに向けてページェントを復活させるような取り組みをしているように誤解をされるおそれ

がある。取扱いに留意して欲しい。

結論として、

- ・グループトークは行わず、説明形式にする。
- ・環境整備，ボランティア共に説明時間を延ばして，ボリュームを持たせる。環境整備に関しては会場周辺の整備に関する説明にとどめ，片瀬江の島駅周辺の整備に関する説明は行わない。
- ・今回のオリンピックは江の島という湘南地区の観光地の将来に向けて，大変な試金石になる。
- ・チラシは役員会に修正案を提示し，そこでの修正を経た後に委員全員に送付する。最終確認は長谷川会長が行う。

(2) まちづくり通信について

第28号について，現在の進捗を提示した。敬老会等これから行われる事業に関しては適宜差し替えを行っていくほか，現在写真等を準備している団体もあるので，現況の報告のみとした。

(3) その他

特記事項無し

5. その他

(1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第6回役員会	9月 4日(月)	18:30~20:30	市民センター第2談話室
第6回全体会	9月19日(火)	18:30~20:30	市民センター第1談話室

6. 閉会

以上